

# SNSトラブルを防ぐために

大阪市立東三国中学校

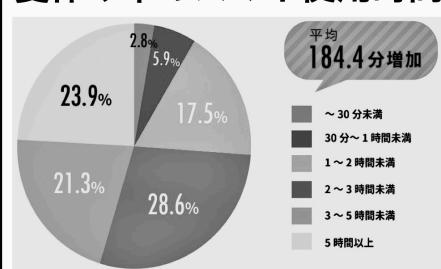
生活指導部

1学期も終わりを迎え、これから夏休みをどのように過ごすかを各学年、学級からお話しをしております。夏休み期間に中学校では勉強、部活動に励む生徒たちもたくさんいることと思いますが、自由な時間が増えるのも夏休み期間です。そこで終業式では次のようなお話しをいたしました。

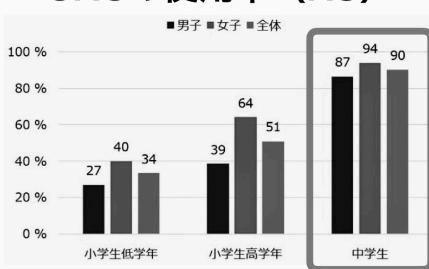
## SNSトラブルを防ぐために

2022.7.20  
大阪市立東三国中学校

### 夏休み中のスマホ使用時間



### SNSの使用率 (R3)



今、中学生でよく使われるSNSの中でLINE、Instagram、twitter、TikTokのトラブルを説明しました。

LINEでは、友だちとのやり取りが多いため、つい使用時間も増えてしまいます。そのため深夜帯まで続くこともあり、生活習慣を乱すきっかけとなります。またやり取りの中で仲間外れや悪口・画像の拡散もあり、相手を傷つけることにつながりやすくなります。

次にtwitter、Instagram、TikTokはいろんな人との交流が持てるSNSです。顔も知らない、会ったこともない人と直接やり取りができるので注意が必要です。また特定の人にだけ公開することができるSNSなのでコメントやメッセージがより攻撃的になりやすい特徴があります。メッセージや画像を期間内のみ公開することができるので安易な気持ちで送ることがトラブルにつながりやすくなります。

こういったSNSの利用が今後の学校生活や生徒自身の生活にも大きく影響する可能性があります。各家庭のほうでも携帯電話（スマホ）の使用時間の制限、フィルタリングなど保護者が子どもたちのSNS事情に介入することも必要になります。

いい夏休みを過ごし、2学期始業式に子どもたちの元気な様子が見られるようご協力のほどよろしくお願ひします。

### 中学生のよくあるSNSトラブル



- やり取りを深夜帯や早朝に行う
- グループLINEで悪口・画像拡散
- グループを勝手に脱退させる

### 中学生のよくあるSNSトラブル



- コメント欄に悪口を書く
- 特定の人だけに公開し、悪口を書く
- フォローした（された）人とのDM